

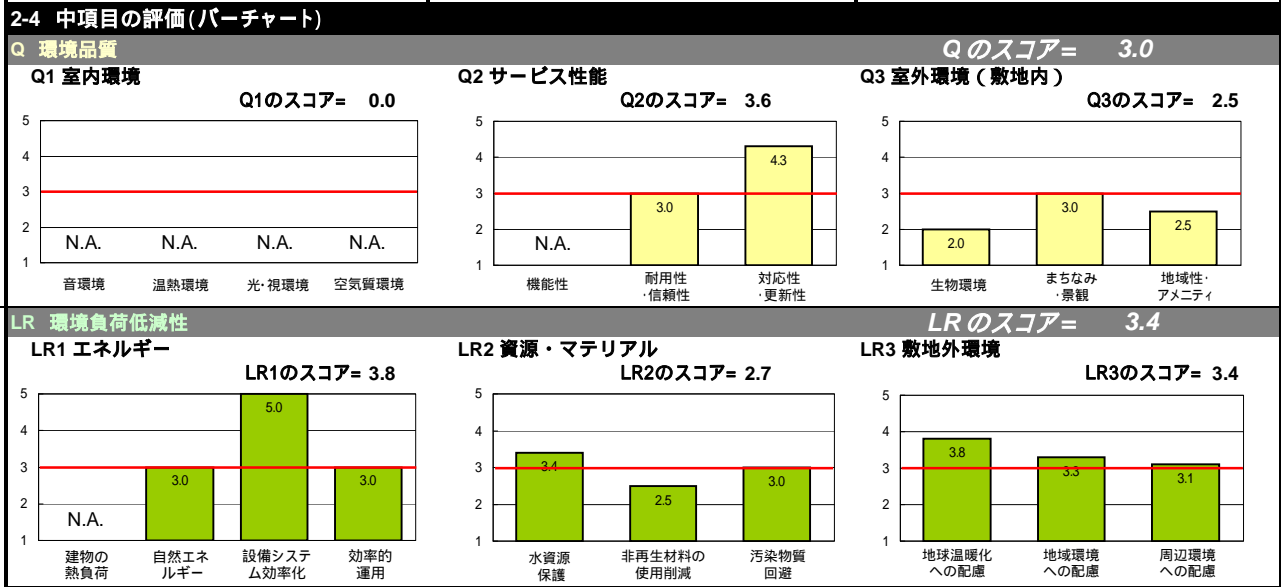
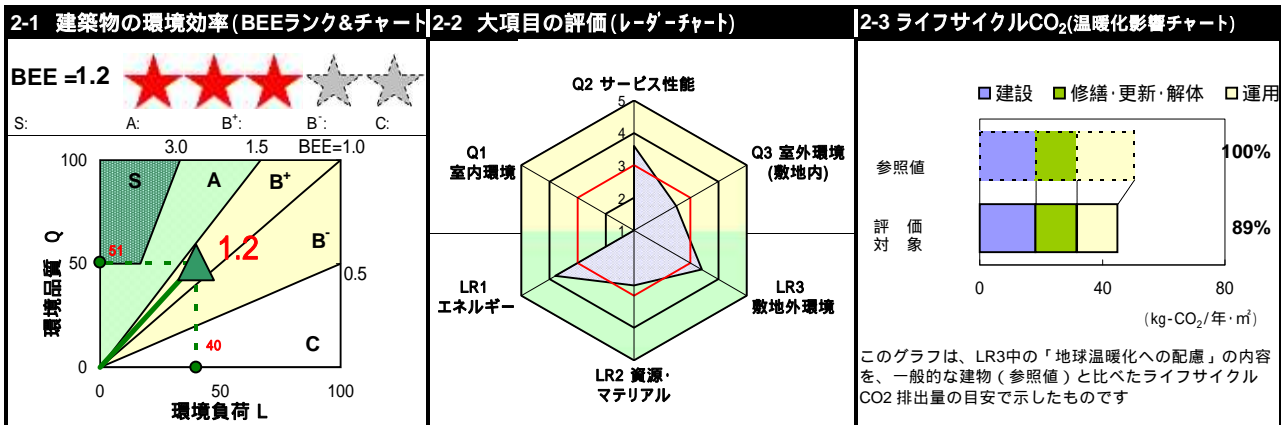
CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	第一三共ケミカルファーマ(株)F10(医	階数	地上4F
建設地	神奈川県小田原市高田477	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	20人
気候区分		年間使用時間	5,280時間/年
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年7月 予定	評価の実施日	2010年10月28日
敷地面積	60,496 m ²	作成者	(株)日立プラントテクノロジー
建築面積	2,039 m ²	確認日	2010年10月29日
延床面積	6,494 m ²	確認者	(株)日立プラントテクノロジー

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項

総合	その他
工場機能と法規制(建築基準法、消防法)を満足させた工場(医薬品中間体生産設備)	0
Q1 室内環境 工場のため対象外	Q2 サービス性能 工場のため対象外
Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の緑地は可能な限り保存し、周辺や既存建物との調和に配慮した建築物とする。	
LR1 エネルギー 特に無し	LR2 資源・マテリアル 衛生器具に節水型便器を選定し、線浄水使用量を抑制する。
	LR3 敷地外環境 屋根に日射反射率の高い材質を選定し、遮熱塗装を施すことで、敷地外への熱的な影響を低減する。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい